

春の褒章受章



藍 綬 褒 章

坂東 淳悦 さん (中野島・70歳)
税理士・新潟産業大名誉教授

25年にわたり民事事件の調停に携わり、豊富な経験や専門的な知識を以て、当事者と一緒に紛争の実状に合った解決策を模索。当事者の心情をくみ取りながら、紛争の解決に尽力されました。

春の叙勲受章



旭 日 双 光 章

森 結 さん (辰野・73歳)
元滑川市議会議員

平成元年11月に滑川市議会議員として初当選して以来、5期20年務め、この間、副議長の要職も歴任。豊富な経験と卓越した識見をもって地方自治の伸展に尽力されました。

栄典は、国家または公共に対し功労のある方、社会の各分野における優れた行いのある方などを表彰するもので、勲章、褒章などがあります。
このたび、平成27年春の叙勲および褒章が4月29日付で発令され、全国4086人の方々が受章されました。このうち、市内から、地方自治功労の分野で森結さんが勲章を、調停委員功績の分野で坂東淳悦さんが褒章を受章されました。おめでとうございます。

Pick up X NEWS

キラリン『ゆるキャラ』の名付け親と対面

「ゆるキャラ」の名付け親として知られる漫画家・みうらじゅんさんと、ソラミミスト (I surrender. (降参します) ⇒ 愛されんだ〜 など、諸外国の言語を、響きの似た日本語に置き換える人) として知られる安齋 肇さんが5月28日、TOKYO MXのテレビジョン番組『ゆるキャラに負けない』の収録で滑川を訪れました。

この番組は、全国の魅力的な「ゆるキャラ」と観光協会の職員などをゲストに迎え、スタジオでトークを繰り広げるご当地盛り上げ番組。今回は、富山スペシャルと題して、スタジオを飛び出し、県内各地で収録が行われました。

滑川では「ほたるいかミュージアム」を紹介することに。ミュージアム前でキラリンと市職員が両氏をお出迎えました。はじめに、キラリンのプロフィールやホタルイカの生態について紹介するも、みうらさんのするどい質問を受け、キラリンと職員はタジタジの様子でしたが、なんとか紹介することができました。

その後、ほたるいかミュージアム内に移動。展示物やライブシアターなどを楽しみ、最後は笑顔で滑川をあとにされました。



みうらじゅんさん
安齋 肇さん



広報クイズ

[問題] 行田公園にはおよそ何万株の花菖蒲が植えられているかな？

☆正解者の中から抽選で、3人の方に次の中から希望の商品をプレゼント。下記の様式で申し込んでください。締め切りは7月15日(水) 必着です。

- ① あいらぶ湯入浴券
 - ② 図書カード 500円分
 - ③ キラリンぬいぐるみ
- 6月号の答え ホタルイカボンボン
6月号の当選者 (敬称略)
- 中林 和子 (田中町)
 - 飯野 直美 (中川原)
 - 平田 莉子 (上小泉)

郵便番号	52 936 8601
住所	滑川市役所
氏名	「広報クイズ」係
クイズの答え	
希望のプレゼント	
(ご意見・ご感想)	

編集後記

今月号の表紙はホタルの光。6月12日に開催された「ホタル観賞のつどい」で撮影したものです。当日は、豊かな自然のなか舞う美しい光に、時間も忘れ、夢中で撮影していました。

ホタルの光はオスとメスの出会いの信号。今月号の特集に通じるものがあります。2時間近く撮影していたなかで気付いたのは、個体によって光の強さや飛び方などが異なること。メスへ懸命にPRするも、逃げられているホタルもいましたが、それでもめげずに求愛を続ける様子は心にグッとくるものがありました。相手からどう思われているか分からないから、なかなか行動に移れない。そういう人も少なくないはず。でも、相手の気持ちなんて誰も分かりません。今月からは、一歩踏みだして、“気になるあの人”に接してみたいかがでしょうか (S)